

平成27年度 第1回調査・研究委員会会議録

◇日時：平成27年5月14日（木） 13：20～17：10

◇場所：山口県立山口図書館第2研修室

◇出席者：長谷川委員長・嶋田委員・山本委員・宮田委員・橋本委員
事務局（金谷・山崎・吉田）

欠席者なし

1 開会

委員長あいさつ

2 委員紹介

委員・事務局員が自己紹介を行った。

3 副委員長選出

嶋田委員を副委員長に選出した。

4 報告事項

(1) 調査・研究委員会について

調査・研究委員会が担うべき役割と、平成21年度から平成26年度までの本委員会の活動について事務局から報告した。

(2) 平成26年度第2回役員会結果報告

事務局から報告した。

(3) 後援依頼について

委員会開催までの間に申請のあったものについて、事務局から報告した。

5 協議事項

(1) 平成27年度予算及び事業計画について

①研修事業～セミナーの開催について～

- ・平成27年度・28年度に開催するセミナーは、公文書館機能普及セミナーとする。
- ・平成28年度は山口県を会場とする。山口県は公文書館設置県ではあるが、市町への公文書館機能普及の観点から開催地とする。
- ・平成27年度は九州地区での開催を計画する。開催地は、より広い公文書館機能の普及を目指すため、県における公文書館（機能を含む）の設置・未設置を問わない。
- ・平成27年度の内容は、専門家の立場からの基調講演と、開催地内における事例を2～3紹介するものとする。
- ・開催地の決定や講師の選定などは、業務担当委員（後述）を中心に、各委員や事務局と協議を重ねた上で決定する。
- ・対象は各自治体職員に加えて、地域の郷土史団体、図書館なども含める。
- ・広報の手段はWebサイトによる周知が基本になるが、開催地内の市町村は勿論、隣

県への広報にも力を入れる。

- ・開催時期は、当面、年度の後半とする。

②調査事業

- ・調査事業は、現在または将来において散逸や滅失の可能性がある地域アーカイブズに焦点をあてた調査を実施する。
- ・具体的には、学校アーカイブズを中心に、その他の様々な公的な組織や団体のアーカイブズ（例：産業関係組合、コミュニティーセンター、公民館、自治会など）を対象としたアンケート調査等を実施する。
- ・時代は近現代、下限には昭和期から平成期までも加える。
- ・平成27年度はこれら公的な組織や団体のアーカイブズ全体について、平成28年度はその中から学校アーカイブズに絞った調査を実施する。
- ・調査の目的は、地域にどのような資料が存在し、現状どのような状態にあるのか、その保存の方法と課題を洗い出し、深めることに置く。問題意識を持つことと問題の所在を共通理解することが主眼。
- ・当面のタイムスケジュールとしては、大会前までにアンケートを発出し、大会時に趣旨などの説明、平成28年度に分析発表とする。アンケートの回答は年内を目途とし、年度内集計を目指す。

③予算

事務局案を了承。

(2) 各業務の担当について

- ・それぞれの事業について、正副の担当者を決定した。

研修事業 正：橋本委員 副：宮田委員

調査事業 正：嶋田副委員長 副：山本委員

(3) ブログについて

- ・当面は現状維持するものの、全史料協Webサイト全体の見直しの中で、広報・広聴委員会とも協議の上、今後のありかたを考えることとする。

(4) その他

- ・次の委員会は大会前日とする。ただし、セミナー開催時期や臨時会議開催の場合はこの限りではない。
- ・メーリングリストの作成についてお願いしたい（委員了承）。不都合が出た場合は申し出て欲しい。

6 閉会

委員長あいさつ

以上